

# Indonesia Weekly

2018年11月26日



(対象期間：2018/11/19～11/23)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2018年11月23日)



## 【株式市場】

週初から半ばにかけては前週までの上昇を受けて、利益確定売りが優勢となりました。その後は買戻しの動きも見られましたが、週末にかけては米国市場が休場となる中で売買が手控えられたことで動意に欠ける展開となり、週間で小動きとなりました。セクター別では基礎産業・化学、建設・不動産などが上昇した一方で、鉱業、貿易・サービス・投資などが下落しました。

2018/11/16	2018/11/23	変化率
6,012.35	6,006.20	-0.10%

※20日は祝日のため休場。

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年11月23日)



## 【債券市場】

週前半は小動きとなりましたが、その後は前週からの流れが継続して堅調となりました。週後半にはインドネシア財務省が年内に予定されていた国債入札をキャンセルすると発表したことが好感され、10年国債利回りは再度低下（価格は上昇）しました。

2018/11/16	2018/11/23	変化幅
8.052	7.909	-0.143

※20日は祝日のため休場。

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年11月23日)



## 【為替市場】

週前半から半ばにかけては一進一退の展開となりました。週後半は、インドネシア財務省により年内に予定されていた国債入札のキャンセルが発表されたことを受けて債券市場が堅調となり、ルピアも対米ドルで上昇しました。

2018/11/16	2018/11/23	変化率
0.7749	0.7760	+0.14%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社は関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

181126 (02)